

# 株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）  
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
3. 定時株主総会 毎年6月下旬
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。  
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。  
公告掲載URL <http://www.nagahori.co.jp/>  
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

## 5. 株式に関するお手続きについて

### ○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

### ○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・ 特別口座から一般口座への振替請求 ・ 単元未満株式の買取請求 ・ 住所、氏名等のご変更 ・ 特別口座の残高照会 ・ 配当金の受領方法の指定（*）	特別口座 の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	

（\*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

## 6. 1単元の株式の数 100株

### ウェブサイトのご紹介

[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

上記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

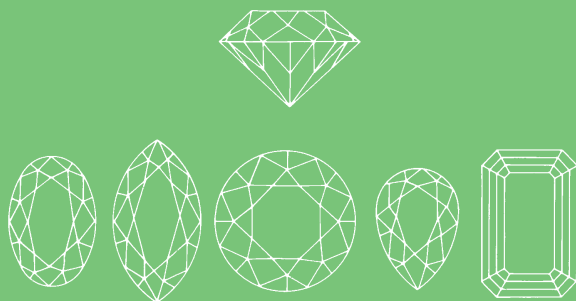


**NAGAHORI CORPORATION**  
[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

## 第62期

# 中間報告書

令和4年4月1日～令和4年9月30日



# 株式会社 ナガホリ

[www.nagahori.co.jp](http://www.nagahori.co.jp)

証券コード：8139

# 株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第62期中間期（令和4年4月1日から令和4年9月30日までの第2四半期累計期間）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。



代表取締役  
社長

長堀 慶太

## 1. 連結経営成績

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限や経済活動に影響する制限も緩和され、回復へ向かう兆しが見られるようになりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の第7波による自主的な行動制限のような潜在的な不安に加え、世界的な金融引締めが進む中においても日本銀行の金融緩和政策が継続されること等による急激な円安の進行や、ロシアのウクライナ侵攻等による原料・エネルギー価格の上昇に伴う世界的なインフレの加速等、引き続き先行きの不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の拡大対策による制限が緩和されたことで販売動向は回復傾向であるものの、感染拡大に対する自主的な行動制限の影響、止まらない円安進行や、インフレ圧力の影響など、先行きの不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、感染症の拡大による影響がある中で感染症対策を継続しつつ、自社僱事や顧客僱事等の販売活動に取り組みました。また、財務の安定のため当座貸越契約締結による財務基盤強化、販売増をにらんだ商品仕入の強化や経費支出のコントロール等を図るとともに、インターネット販売等のITツールを活用した営業体制を強化し、自社ブランドの販売促進等にも取り組んでおります。この結果、当中間期の売上高は85億33百万円（前年同期比 2.2%増）、営業利益1億24百万円（前年同期比 10.4%増）、経常利益1億31百万円（前年同期比 37.7%増）と黒字を確保しましたが、アドバイザー費用1億81百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失85百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円）となりました。

## 2. 連結財政状態

### （資産）

当中間期末の総資産は242億54百万円となり、前年度末に比べ3億90百万円の増加となりました。

流動資産は172億78百万円となり、前年度末に比べ5億33百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が2億9百万円、商品及び製品が2億58百万円及び原材料及び貯蔵品が2億66百万円それぞれ増加し、現金及び預金が2億27百万円減少したことによります。

固定資産は69億76百万円となり、前年度末に比べ1億42百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が93百万円減少したことによります。

### （負債）

負債は123億9百万円となり、前年度末に比べ5億4百万円の増加となりました。

流動負債は106億76百万円となり、前年度末に比べ5億64百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が2億77百万円、短期借入金が1億76百万円それぞれ増加したことによります。

固定負債は16億32百万円となり、前年度末に比べ59百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が57百万円減少したことによります。

### （純資産）

純資産は119億45百万円となり、前年度末に比べ1億13百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失85百万円及び剰余金の配当30百万円によるものであります。

## 3. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、消費動向は回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響、円安進行やインフレ圧力の影響など引き続き先行きの不透明な状況が続くものと思われまます。しかしながら、富裕層の消費活動が活発であり、ジュエリー業界としても下半期はクリスマスセールを中核とする最大の商機でありますので、富裕層向け商品の充実、自社ブランド商品の拡充を図り、ナガホリグループ全体の総合力を発揮し、所期の計画を達成する所存でございます。

通期業績予測（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
百万円 17,000	百万円 400	百万円 50

以上、業績の概況についてご報告申し上げますが、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月

## 四半期連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度
	(令和4年9月30日)	(令和4年3月31日)
	金 額	
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,298,357	3,526,326
受取手形及び売掛金	2,792,290	2,583,097
商品及び製品	9,564,111	9,305,937
仕掛品	323,778	329,552
原材料及び貯蔵品	1,003,000	736,448
その他	314,179	280,547
貸倒引当金	△17,349	△17,103
流動資産合計	17,278,367	16,744,806
固定資産		
有形固定資産	5,080,716	5,174,530
無形固定資産	45,285	30,957
投資その他の資産	1,850,247	1,913,511
固定資産合計	6,976,248	7,118,999
資産合計	24,254,616	23,863,805
負債の部		
流動負債	10,676,059	10,111,691
固定負債	1,632,941	1,692,674
負債合計	12,309,001	11,804,366
純資産の部		
株主資本	12,619,354	12,756,580
その他の包括利益累計額	△673,739	△697,142
純資産合計	11,945,615	12,059,438
負債純資産合計	24,254,616	23,863,805

### 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	(自令和4年4月1日 至令和4年9月30日)	(自令和3年4月1日 至令和3年9月30日)
	金 額	
売上高	8,533,751	8,347,175
売上原価	6,288,260	6,153,879
売上総利益	2,245,490	2,193,295
販売費及び一般管理費	2,120,496	2,080,093
営業利益	124,993	113,201
営業外収益	49,147	26,079
営業外費用	42,689	43,833
経常利益	131,452	95,448
特別利益	29,732	110,186
特別損失	190,035	150,502
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△28,850	55,132
法人税、住民税及び事業税	49,719	53,073
法人税等調整額	7,266	△512
法人税等合計	56,985	52,561
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△85,836	2,571
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△85,836	2,571

## トピックス

### 「ラ・ソマ」ブランドにて ユニセックスジュエリー販売中



当社では、ジェンダーレスの思想に共感し「ラ・ソマ」ブランドにて2020年1月にユニセックスジュエリー「LOOP」コレクションを発表、のちに「DESERT」「HORSE SHOE」コレクションと、性別にとらわれない提案をし続けています。

今では約30型のバリエーションがあり、リング、ペンダント、ピアス、プレスレットと、アイテムも豊富に展開しております。

ハードになりすぎず、エレガントで肌馴染みの良い「ラ・ソマ」のユニセックスジュエリーは、身に着ける人の個性を引き立てます。

当社は消費者から信頼され、チャレンジ精神旺盛な企業として常に邁進してまいります。

## 会社概要 (令和4年9月30日現在)

社 名 株式会社ナガホリ  
NAGAHORI CORPORATION  
本 社 〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号  
TEL 03-3832-8266  
設 立 昭和37年  
資 本 金 53億2,396万円  
グループ事業内容 貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工および国内・国外販売、貸ビル事業ならびに太陽光発電事業

### ■事業所

名 称	所 在 地	電 話 番 号
本 社	東 京 都 台 東 区	03-3832-8266
大 阪 支 店	大 阪 市 中 央 区	06-6241-5691
ア ト リ エ ト モ バ ラ	千 葉 県 茂 原 市	0475-34-5251

## 役 員 (令和4年9月30日現在)

代表取締役社長	堀 慶 太
常務取締役	吾 郷 雅 文
取締役	白 川 文 彦
取締役	川 村 忠 男
取締役(社外)	富 樫 直 記
取締役(社外)	長 沢 伸 也
常勤監査役(社外)	中 林 英 樹
監査役(社外)	佐 藤 亮 輔
監査役(社外)	岩 上 和 道

会 計 監 査 人 監査法人 日本橋事務所